

倉敷市地域公共交通計画策定に係るアンケート調査の実施について

倉敷市地域公共交通計画策定に向けた
(仮称) 倉敷市における公共交通の利用実態等に関するアンケート調査企画 (案)

(1) アンケート調査実施の背景・目的

<背景>

- ・マイカー依存等により、路線バスの利用者数は減少の一途を辿っており、利用者数減少→サービス低下→更なる利用者数減少の負のスパイラルから抜け出せない状況
- ・加えて、新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛や密を回避する行動が、利用者減少に更なる拍車をかけており、新たな生活様式の定着（テレワーク、自宅周辺での活動増加等）により、ウィズ／アフターコロナ時代においても、利用者数はコロナ前まで回復しない見通し
- ・このような状況において、路線バス等の地域公共交通を維持していくためには、①現在の利用者に継続的に利用していただくとともに、②これまで公共交通を利用していない「公共交通未利用者」に公共交通を利用していただくことが必要不可欠

<目的>

- ・上記の背景を踏まえ、①現在、公共交通を利用している方、②現在、公共交通を利用していない方、双方に対するアンケート調査を実施し、公共交通に関する利用実態等を把握するとともに、今後、施策を検討する際の基礎資料とすることを目的とする。
- ①現在、公共交通を利用している方
 - ・現在の公共交通に対する満足度や今後の継続利用意向、必要だと思う改善内容等を把握し、今後も継続的に利用していただくためにクリアすべき課題を明らかにする
- ②現在、公共交通を利用していない方
 - ・「なぜ利用しないのか（できないのか）」「どうすれば利用していただけるか」等を把握し、今後、新たに公共交通を利用していただくために、どのような取り組みが必要かを明らかにする

(2) 調査方法について

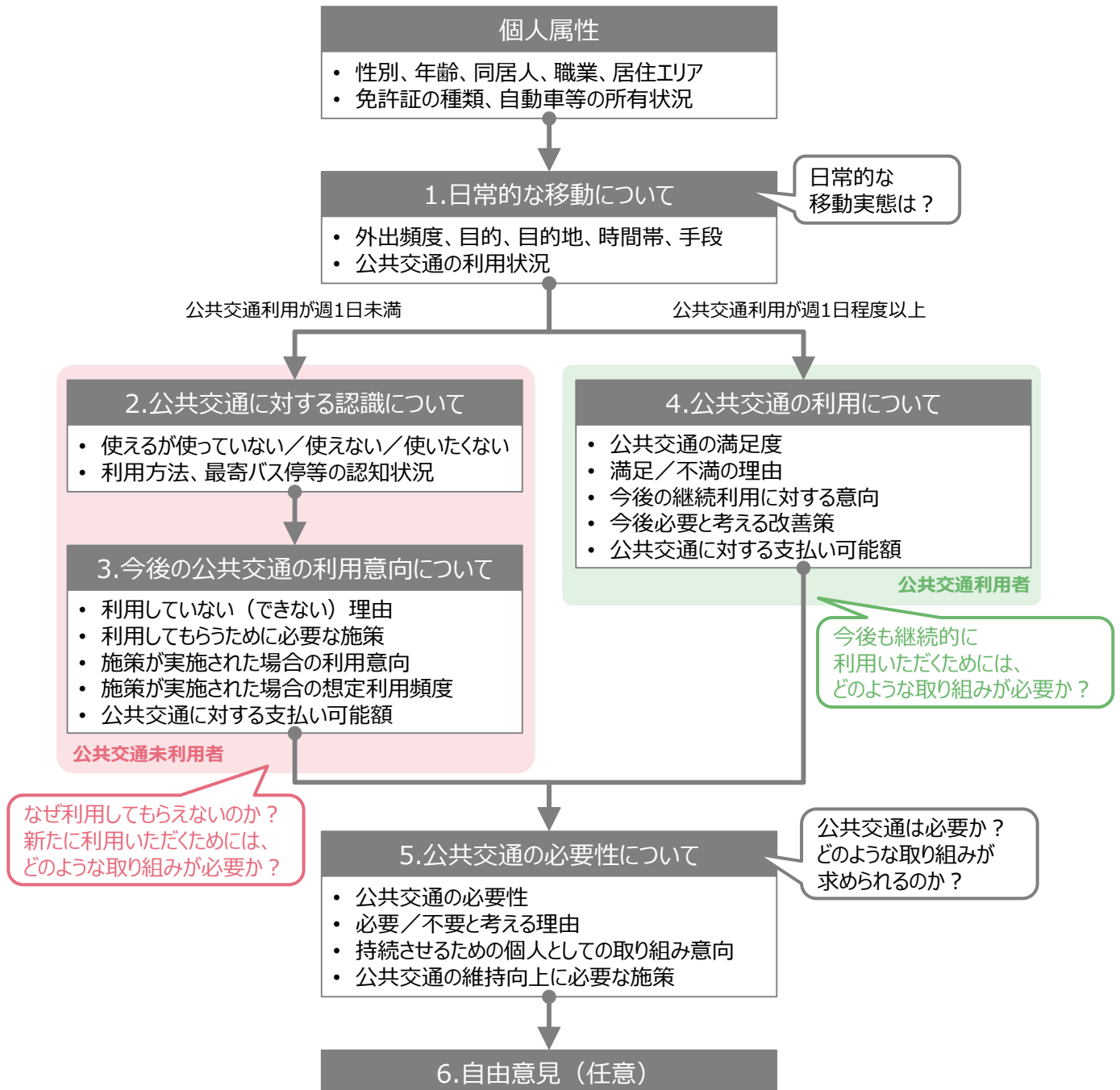
- ・市民の意向を把握する手法として、アンケート調査（郵送、WEB）や街頭インタビュー調査が考えられるが、コロナ禍における接触回避や市内全域の幅広い年齢層に調査票の配布が可能であることを踏まえ、調査方法は郵送によるアンケート調査（市民 3,000 名を無作為抽出）とする。

無作為抽出条件（住民基本台帳のデータより、以下の項目を考慮して抽出する）

- ・地区別の人口比率（倉敷、児島、玉島、水島、庄、茶屋町、船穂、真備）
- ・性別の人口比率
- ・年齢別の人口比率（高校生以上を対象とし、16～19 歳、20～24 歳、以降 5 歳ごとに 70～74 歳までと、75 歳以上に区分する）

(3) アンケート調査（案）の流れ

- ・ アンケート調査の流れとして、下記の内容を想定



(4) 調査項目 (案)

- ・ 調査項目として、下記の内容を想定

質問項目		把握したい内容
あなたご自身について 【全員】		
－	性別	基本情報
－	年齢	基本情報 (学生、高齢者等の把握)
－	同居人	基本情報 (高齢者の一人暮らし、子育て世帯等の把握)
－	職業	基本情報
－	お住まいの地域	基本情報 (公共交通の利用しやすさの把握)
－	免許証の種類	基本情報 (運転免許証の保有状況の把握)
－	自由に利用できる乗り物	基本情報 (移動環境の把握)
1 日常的な移動について 【全員】		
問1	最も頻度の高い日常的な移動	移動実態の把握 (施策検討の基礎資料としても活用)
問2	2番目に頻度の高い日常的な移動	移動実態の把握 (施策検討の基礎資料としても活用)
問3	3番目に頻度の高い日常的な移動	移動実態の把握 (施策検討の基礎資料としても活用)
問4	公共交通の利用状況	移動実態の把握 (公共交通利用者 or 未利用者の選別に活用)
2 公共交通に対する認識について 【公共交通未利用者】		
問5	未利用者の属性	未利用者の状況把握 (使えるが使っていない or 使えない or 使いたくない)
問6	利用方法を知っているか	利用方法等の認知・理解状況
問7	最寄バス停等を知っているか	利用方法等の認知・理解状況
3 今後の公共交通の利用意向について 【公共交通未利用者】		
問8	利用していない理由	公共交通未利用者の状況・認識の把握
問9	利用してもらうために必要な施策	公共交通未利用者の状況・認識の把握
問10	施策実施後の利用意向	公共交通未利用者の状況・認識の把握
問11	施策実施後の想定利用頻度	公共交通未利用者の状況・認識の把握
問12	公共交通に対する支払い可能額	公共交通未利用者の状況・認識の把握
4 公共交通の利用について 【公共交通利用者】		
問13	公共交通の満足度	現状の公共交通に対する利用者の評価・認識の把握
問14	満足の理由	現状の公共交通に対する利用者の評価・認識の把握
問15	不満の理由	現状の公共交通に対する利用者の評価・認識の把握
問16	継続利用の意向	現状の公共交通に対する利用者の評価・認識の把握
問17	今後、必要な改善策	現状の公共交通に対する利用者の評価・認識の把握
問18	公共交通に対する支払い可能額	現状の公共交通に対する利用者の評価・認識の把握
5 公共交通の必要性について 【全員】		
問19	公共交通の必要性	公共交通の維持・充実にに対する住民意向の把握
問20	必要と考える理由	公共交通の維持・充実にに対する住民意向の把握
問21	維持するための取り組み意向	公共交通の維持・充実にに対する住民意向の把握
問22	不要と考える理由	公共交通の維持・充実にに対する住民意向の把握
問23	維持・向上に必要な施策	公共交通の維持・充実にに対する住民意向の把握
6 自由意見 【全員】 ※任意		

(仮称) 倉敷市における公共交通の利用実態等に関するアンケート調査

あなたご自身について

質 問	回 答
あなたの性別を教えてください。 (1つを選択)	1. 男性 2. 女性 3. その他
あなたの年齢を教えてください。 (1つを選択)	1. 16～19 歳 2. 20～24 歳 3. 25～29 歳 4. 30～34 歳 5. 35～39 歳 6. 40～44 歳 7. 45～49 歳 8. 50～54 歳 9. 55～59 歳 10. 60～64 歳 11. 65～69 歳 12. 70～74 歳 13. 75 歳以上
あなたが同居している人を教えてください。 (あてはまるものを全てを選択)	1. 同居していない（一人暮らし） 2. 配偶者 3. ご自身または配偶者の親 4. 子ども（小学生未満） 5. 子ども（小学生以上） 6. 孫 7. その他の家族・親族 8. その他（友人・恋人など）
あなたの職業を教えてください。 (1つを選択、その他は記入)	1. 会社員・公務員 2. 働いていない 3. 専業主婦（夫） 4. パート・アルバイト 5. 自営業・自由業 6. 生徒・学生 7. 無職 8. その他（ ）
あなたのお住まいの地域を教えてください。 (1つを選択、わからない場合は記入)	1. 倉敷地域 2. 水島地域 3. 児島地域 4. 玉島地域 5. 庄地域 6. 茶屋町地域 7. 船穂地域 8. 真備地域 9. わからない場合：倉敷市（ ）町
あなたが保有している運転免許証の種類を教えてください。 (あてはまるものを全てを選択)	1. 普通免許 2. 自動二輪免許（普通・大型） 3. 原付免許 4. その他の運転免許 5. 保有していない
あなたが自由に利用できる、ご自宅にある乗り物を教えてください。 (あてはまるものを全てを選択、その他は記入)	1. 自転車 2. 自動車（自分で運転） 3. 自動車（家族が運転） 4. バイク 5. 特にない（徒歩で移動している） 6. その他（ ）

1 日常的な移動について

●過去3カ月間で【最も頻度の高い】移動について教えてください。

※過去3カ月間、ほとんど外出されていない方は、問5へお進みください。

質 問		回 答
問 1	過去3カ月間の『最も頻度の高い』移動について、 ①外出頻度 ②外出の目的 ③目的地 ④概ね外出時間帯 ⑤移動手段 を教えてください。	①外出頻度（1つを選択） 1. 週4日以上 2. 週に2～3日 3. 週に1日程度 4. それ以下
		②外出の目的（1つを選択、その他は記入） 1. 買物 2. 通勤・通学 3. 私用（食事、習い事、レジャー、観光等） 4. 通院 5. 仕事（会議、配送、訪問、出張等） 6. 送迎 7. その他（ ）
		③目的地（施設の名前や近くの駅・バス停名、目印となる建物など）（具体的に記入） 例）●●スーパー、●●病院、●●バス停、●●ビル 等 （ ）
		④概ねの外出時間帯（具体的に記入） 行き：（ ）時頃 帰り：（ ）時頃
		⑤移動手段（1つを選択、その他は記入） 1. 鉄道 2. 路線バス 3. コミュニティタクシー 4. タクシー・ハイヤー 5. 貸切バス（学校送迎・施設送迎など） 6. 介護・福祉タクシー・福祉有償運送の車両 7. 自動車（自分で運転） 8. 自動車（家族等の送迎・同乗） 9. バイク 10. 自転車 11. 徒歩 12. その他（ ）

●過去 3 カ月間で **【2 番目に頻度の高い】** 移動について教えてください。

質 問	回 答
問 2 過去 3 カ月間の『2 番目に頻度の高い』移動について、 ①外出頻度 ②外出の目的 ③目的地 ④概ね外出時間帯 ⑤移動手段 を教えてください。	①外出頻度（1 つを選択） 1. 週 4 日以上 2. 週に 2～3 日 3. 週に 1 日程度 4. それ以下
	②外出の目的（1 つを選択、その他は記入） 1. 買物 2. 通勤・通学 3. 私用（食事、習い事、レジャー、観光等） 4. 通院 5. 仕事（会議、配送、訪問、出張等） 6. 送迎 7. その他（ ）
	③目的地（施設の名前や近くの駅・バス停名、目印となる建物など）（具体的に記入） 例）●●スーパー、●●病院、●●バス停、●●ビル 等 （ ）
	④概ねの外出時間帯（具体的に記入） 行き：（ ）時頃 帰り：（ ）時頃
	⑤移動手段（1 つを選択、その他は記入） 1. 鉄道 2. 路線バス 3. コミュニティタクシー 4. タクシー・ハイヤー 5. 貸切バス（学校送迎・施設送迎など） 6. 介護・福祉タクシー・福祉有償運送の車両 7. 自動車（自分で運転） 8. 自動車（家族等の送迎・同乗） 9. バイク 10. 自転車 11. 徒歩 12. その他（ ）

●過去3カ月間で【3番目に頻度の高い】移動について教えてください。

[illegible]

質 問		回 答
問 4	過去 3 カ月における公共交通※ の利用状況を教えてください。 (1 つを選択)	1. 週 4 日以上利用 2. 週に 2～3 日利用 3. 週に 1 日程度利用 4. それ以下 → 問 5 へ

※公共交通：鉄道、路線バス、コミュニティタクシー、タクシー・ハイヤー、貸切バス（学校送迎・施設送迎など、介護・福祉タクシー・福祉有償運送の車両）

2 公共交通に対する認識について

質 問		回 答
問 5	あなたは右記いずれに該当するかを教えてください。 (1 つを選択)	1. 近くに駅・バス停等があるが利用していない 2. 近くに駅・バス停等がないため、利用したくても利用できない 3. 近くに駅・バス停等がないが、特に利用したいと思わない
問 6	公共交通の利用方法（乗降位置、支払いのタイミングなど）について、どの程度知っているか教えてください。 (1 つを選択)	1. よく知っており、一人で利用できる 2. ある程度知っており、一人で利用できる 3. あまり知らないため、利用に不安がある 4. まったく知らないため、利用に不安がある
問 7	最寄りのバス停名や主な行先について、どの程度知っているか教えてください。 (1 つを選択)	1. よく知っている 2. ある程度知っている 3. あまり知らない 4. まったく知らない 5. 近くにバス停がない

3 今後の公共交通の利用意向について

質 問		回 答
問 8	公共交通を利用しない（できない）理由について、教えてください。 （あてはまるもの全てを選択、その他は記入）	1. 運賃が高い 2. 運行本数が少ない 3. 始発時刻が遅く時間が合わない 4. 終発時刻が早く時間が合わない 5. 時間通りに運行していない 6. 自分が行きたい場所へ行かない 7. バス停が近くにない 8. 利用方法がわかりにくい 9. 別の交通手段で十分移動できる 10. 身体的な理由により利用しづらい 11. 小さな子供がいるため利用しづらい 12. その他（ ）
問 9	今後どのようなになれば公共交通を利用するようになるか教えてください。 （あてはまるもの全てを選択、その他は記入）	1. 運賃が安くなる 2. 運行本数が多くなる 3. 始発時刻が早くなる 4. 終発時刻が遅くなる 5. 遅延等が生じない 6. 自分の行きたい目的地へ行ける 7. バス停が近くにある 8. 利用方法がわかりやすくなる 9. 別の交通手段で移動できなくなれば 10. バリアフリー等により利用の抵抗が無くなれば 11. どのようなになっても利用しない 12. その他（ ）
問 10	公共交通が利用しやすくなった（問 9 でお答えいただいた内容が実現した）場合の、公共交通の利用意向を教えてください。 （1 つを選択）	1. 利用する → 問 11,12 へ 2. 利用しない → 問 19 へ
問 11	公共交通が利用しやすくなった（問 9 でお答えいただいた内容が実現した）場合、想定される公共交通の利用頻度を教えてください。 （1 つを選択）	1. ほぼ毎日 2. 週に 4～5 日 3. 週に 2～3 日 4. 1 カ月に数日 5. 数カ月に 1 日
問 12	公共交通を利用する際に、支払ってもよいと考える金額を教えてください。 （1 つを選択）	1. 100 円未満 2. 100 円 3. 200 円 4. 300 円 5. 300 円以上 → 問 19 へ

4 公共交通の利用について

[illegible]

5 公共交通の必要性について

質 問		回 答
問 19	あなたは路線バスなどの公共交通を維持し、充実させることが必要だと思いますか。 (1つを選択、その他は記入)	1. 必要 2. やや必要 → 問 20,21 へ 3. あまり必要ではない 4. 必要ではない → 問 22 へ 5. わからない 6. その他 → 問 23 へ
問 20	公共交通の維持・充実が必要だと思う理由を教えてください。 (あてはまるもの全てを選択、その他は記入)	1. 移動が便利になるから 2. 自動車や自転車を利用できない人などの交通手段が必要だから 3. 高齢者や妊産婦なども利用しやすいから 4. 自家用車を利用するより環境に優しいから 5. 市民や観光客の移動が活発になり、地域が活性化するから 6. その他
問 21	公共交通を維持・充実させていくために、あなたが協力出来る取り組みを教えてください。 (あてはまるもの全てを選択、その他は記入)	1. 運賃以外の費用負担（数百円／月 程度） 2. ご自身による公共交通の積極的な利用 3. 家族・友人等への利用の呼びかけ 4. その他 → 問 23 へ
問 22	公共交通の維持・充実が必要ではないと思う理由を教えてください。 (あてはまるもの全てを選択、その他は記入)	1. 自分は利用しないから 2. 現状の公共交通で十分だから 3. 新型コロナウイルス感染症などの感染リスクがあるから 4. その他 → 問 23 へ

質 問		回 答
問 23	地域の移動環境の維持・向上に向け、どのような取り組みが必要だと思いますか。 (あてはまるもの全てを選択、その他は記入)	1. 様々な交通手段の乗り場が近くに配置されるなど、乗換えがわかりやすくなる 2. 車両や乗り場がバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化され、利用しやすくなる 3. AI などの先端技術の活用や NPO・区民ボランティアなど地域の力により、地域のニーズに合った公共交通が導入される 4. スクールバスや企業バスなどの遊休時間を有効活用する 5. シェアサイクルやカーシェアリングなどが便利に利用できる 6. 公共交通の経路検索や運賃支払い方法が簡単でわかりやすくなる 7. 地域で使えるクーポン券の発行など、公共交通利用者に対するインセンティブがある 8. 自動運転技術の導入などにより、公共交通の担い手を確保する 9. その他

その他、日常の外出・移動で困っていることや、バス交通に関するご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。
 ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、**令和4年1月●日（●）まで**
にポストに投函してください（切手を貼る必要はありません）。